

# 日本オリンピックミュージアム&国立競技場スタジアムツアー



実施  
学校名 **品川区立荏原第六中学校**

日時 **令和7年3月4日（火）**

場所 **日本オリンピックミュージアム  
国立競技場**

## プログラム 概要

- ・日本オリンピックミュージアムでは、オリンピック・パラリンピックの意義や歴史、種目などについて学びました。
- ・国立競技場では、オリンピック・パラリンピックのサインウォール、オリンピックの表彰台や聖火リレートーチ等を見学することで、東京2020大会のレガシーを体感しました。
- ・生徒たちは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会や東京2025世界陸上選手権大会といった国際大会で使用されるトラックを実際に走るといって、貴重な体験をしました。

## 体験風景

### 1 オリンピアン講話



日本オリンピックミュージアムでは、そり競技の「リュージュ」で冬季オリンピックに3回連続出場した小口貴久氏から、オリンピックの意義や施設の目的などについてのお話があり、生徒は熱心に聞いていました。

### 2 オリンピアンに挑戦



ミュージアム内にはオリンピックのジャンプカや走る速さなどに挑戦できるコーナーがあり、生徒たちは世界のトップアスリートの身体能力の高さを実感していました。

### 3 国立競技場見学



国立競技場では、選手用ロッカールームや東京2020大会に出場した陸上選手のサインが書かれたサインウォールなど、普段は見る事ができないバックステージを見学しました。

### 4 トラックでランニング体験



一流アスリートが実際に使用するトラックを走る貴重な体験をしました。通常は立ち入ることのできないトラックを、生き生きとした表情で元気に走る生徒の姿が見られました。

## 参加した 生徒の声・ 反応

- ・オリンピックに対する認識がより深まりました。また、古代オリンピックでは、戦争をしている国々がオリンピックの期間だけ停戦したという話に驚きました。
- ・国立競技場では、この場所を選手が走っていたと思うと、より凄さが伝わってきました。座席の工夫などのお話にも驚かされました。
- ・国立競技場に入った瞬間、今までに見たことがないほどの迫力を感じました。次に国立競技場に行く時は、壁に書かれたサインを見る側ではなく、サインを書く側になりたいと思います。